

奥様のかゆ~いところに手が届く まごの手新聞「無料」



「ファッションショーの日」

9月21日は「ファッションショーの日」です。昭和2年のこの日、銀座・三越呉服店で日本で初めてのファッションショーが行われました。当時はまだ和装が主流で、和服にシヨールを羽織ったスタイルなどを披露したそうです。

まごの手歳時記

その頃一方では、洋装に身を包んだモボ・モガ（モダンボーイ・モダンガール）が登場し始めました。スカートのすそから膝小僧をのぞかせて街を闊歩（かっぱ）する女性が、世間の注目を集めたそうです。近代化で、日本人もファッションに目を向ける余裕を持てるようになった時代だったのでしょうか。

がんばれ！
子育てファイル

子どもの栄養「知情意体」

著作「声に出して読みたい日本語」で有名な齊藤孝氏にみる「子どもが成長するたに欠かせないのは」知情意体「だといひます。



「知」は知性。ものごとを乗り越えるには知性が必要ですね。また、理解力があれば優しくなるものです。知性は勉強で身に付けることができます。その基礎は読書といえるでしょう。最初は親が声を出して絵本を読んでもらうことで、読書が習慣づけられるようになります。

「情」とは人の気持ちがかかること。情を育てるには、親密にコミュニケーションを持つのが一番です。子どもにはたくさん声をかけ、スキンシップをしましょう。

「意」は意志。強い意志があればこそ成功できます。そのため必要なのは、あこがれだといひます。たとえばスポーツでも「あの人がみたいに上手になりたい」という強い思いが意志を強くします。親は、その出会いのチャンスを作ってあげたいものです。

「体」は体を作るということ



とです。遊びの中で体を精いっぱい動かして、基礎的な体力を身に付けさせたいですね。現代は、子どもだけで遊ばせるとゲーム三昧になってしまいます。特に小さいうちは親が遊びに積極的に関わって、体を鍛える遊びをさせてください。

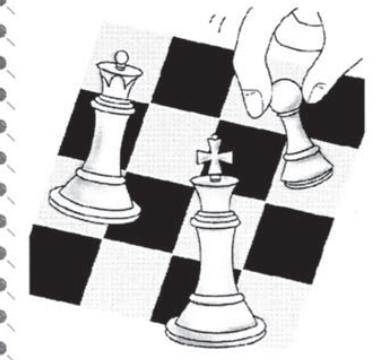
昔と違い、子供は放っておけばたくましく育つというものはなくなりました。目をかけ、気にかけ、時には手を掛けて接してあげてください。

趣味を
 始めよう!

チェスの起源は、古代インドの「チャトランガ」というゲームだと言われています。戦争を好む王の関心をゲームに向けようと、ある高僧が作ったのが始まりで、紀元前300年ごろには既に存在していたといひます。シルクロードでペルシャを経由してヨーロッパに伝わったものがチェスに、中国を経由して日本に伝わったものは将棋になりました。

頭脳派に愛されるゲーム「チェス」

少ルールが複雑なので、初心者には入り込みしがちかもしれませんが。しかし、インターネット上にチェスに関する知識満載のサイトがたくさんあります。いろんな国の人と実力別に対戦もできるので、腕を磨けますよ。秋の夜長、じっくりとチェス盤を眺めながら頭の体操をしてみませんか？



サイト例) 21世紀チェス
<http://www.21thchess.com/>

あなたらしく生きる100通りの方法

しないといけない事が
 目の前に山積み!
 そんなときは落ち着いて
 優先順位を決めましょう
 基準は

自分にとって“今”何が大切か、です

